

第5学年 「広がる，つながる，私たちの読書・千年の釘にいどむ」指導案

本時 3 / 5 H27. 7. 10. 金

1 ねらい

「千年の釘にいどむ」の薦め方を考えて，キャッチコピーを作ることができる。【読】

2 学習の流れ

時間	主な学習活動	教師の支援
5分	1 本時のめあてを知り，学習の見通しをもつ。	・前時の学習を想起させ，本時のめあてにつなげる。
	「千年の釘にいどむ」をすすめるには， どんなキャッチコピーがいいか考えよう。	
15分	2 誰かに薦めることを意識しながら，「千年の釘にいどむ」を読む。	・「この文章を知らない人に薦める」ということを前提にし，自分が感動し，伝えたい部分を考えながら読むようにさせる。
10分	3 どんなことを伝えたいと思ったか，考えを発表し合う。	・「どんなことを伝えたいか」について，考えを発表させる。 ・友達と考えを交流することによって，伝える観点や教材文の見方を広げさせる。 ・自分の伝えたいところを見直し，決定させる。
10分	4 キャッチコピーを作る。	・伝えたいところに応じたキャッチコピーを考えさせる。
5分	5 ふり返りをし，次時の見通しをもつ。	・次時の学習内容を予告する。

3 評価

「千年の釘にいどむ」の薦め方を考えて，キャッチコピーを作っている。(ノート・発言)